

第15号 クレーム解釈論
〔発行日：平成17年3月31日〕

目 次

無効原因を包含する特許発明のクレーム解釈に関する研究

- ・ クレーム解釈と特許無効に関する一考察－公知部分除外説についての検討
大渕哲也 … 1
- ・ 侵害裁判所での無効判断の可能性と非侵害認定との関係
松本直樹 … 47
- ・ 最高裁平成12年4月11日判決にいう『特許に無効理由があることが明らか』とは、
具体的にどの程度のことか
安田有三 … 59
- ・ クレームの文言解釈と先行技術 キルビー最高裁判決のクレーム解釈にあたえる影響
—日米の比較から—
小林一任 … 65

出願経過や公知技術あるいは作用効果などがクレーム解釈に影響するかを研究

- ・ 判断機関分化の調整原理としての包袋禁反言の法理
田村善之 … 77
- ・ 特許法と一般法理（包袋禁反言を中心として）
杉本進介 … 97
- ・ 70条によるクレーム解釈の原則の射程について－燻瓦事件最高裁判決に即して－
加藤朝道 … 105
- ・ 作用効果とクレーム解釈
津国 肇 … 129

その他のクレーム解釈論を研究

- ・ プロダクト・バイ・プロセス・クレームの解釈
高林 龍 … 147
- ・ 知的財産立国の特許裁判におけるクレーム解釈はいかにあるべきか
尾崎英男 … 155
- ・ 特許請求の範囲に記載される物のうちの一部の物の使用者、方法のうちの一部の工程
の実施者と特許権侵害
田中成志 … 175
- ・ 最良のクレームとは何か？－曖昧なクレームとの境界は－
江藤聰明 … 187

日米のクレーム解釈の比較法的考察について

- ・ 数値限定を含むクレームの技術的範囲：クレーム文言解釈、均等及び出願禁反言の適用
に関する比較法的考察
竹中俊子 … 199

研究員（敬称略、役職は報告書作成当時）

会員外研究員（主任）高 林 龍（早稲田大学法学部・大学院法務研究科教授）

大 渕 哲也（東京大学大学院法学政治学研究科・法学部教授）

田 村 善之（北海道大学大学院法学研究科教授）

松 本 直樹（弁護士）

会員内研究員 津 国 肇（弁理士）

加 藤 朝道（弁理士）

安 田 有 三（弁理士・弁護士）

田 中 成 志（弁理士・弁護士）

江 藤 聰 明（弁理士）

杉 本 進 介（弁理士・弁護士）

尾 崎 英 男（弁理士・弁護士）

小 林 一 任（弁理士）

オブザーバ 竹 中 俊 子（ワシントン大学ロースクール教授・早稲田大学客員教授）